



イフジ産業の鶏卵相場予想

2024年 04月 の鶏卵相場予想

215円

(全農東京相場LM加重平均)

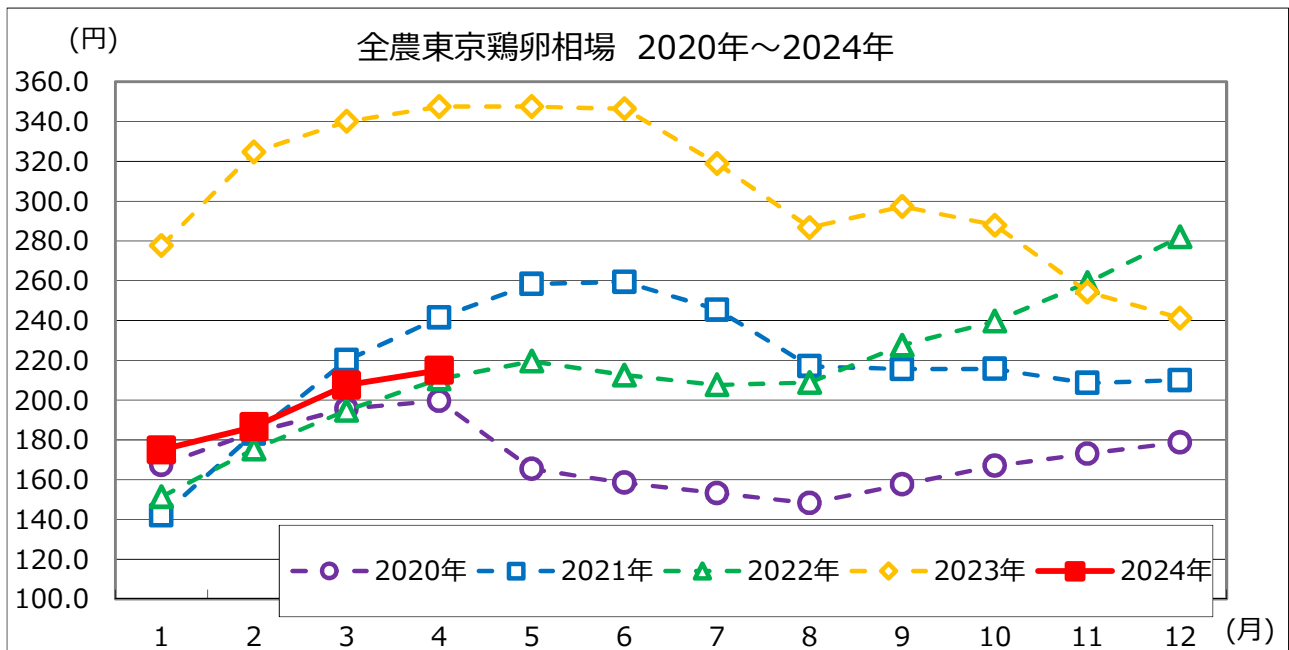
3月の相場ですが、前月の相場を引き継ぎLサイズ200円・Mサイズ205円にてスタートしました。その後、3月5日に両サイズ5円、3月26日に両サイズ5円上昇しました。(2024年3月27日時点のLM加重平均212.5円、月間LM加重平均207.50円)

供給面では、卵重・産卵率は安定しているものの、淘汰による生産調整の影響から一部産地ではタイトな状況も見受けられます。配合飼料やエネルギーコストの高値が続くなかで、低卵価の相場状況から成鶏更新・空舎延長事業の発令(2月1日から26日間)に伴い、生産調整が進んだものと思われます。(配合飼料については、直近1月~3月期に対して、4月~6月期は若干下押しになりますが、従来に比べると大きく高値を維持している状況は変わりません。)一方の需要面では、量販店では一部で堅調な推移となっており、業務筋は大手ファーストフードチェーン店のプロモーションにより中玉を中心に引き合いが強い状況です。加工筋は徐々に回復基調にあるものの、依然として軟調であるように感じます。

さて、4月の相場予想ですが、淘汰事業の発令期間が終了したものの、生産コスト高において引き続き調整が進むところもあると思われます。しかしながら、鳥インフルエンザからの回復や生産調整からの復帰鶏群によって一部産地では羽数が増加することも考えると、供給量の大きな変化はないかと思えます。一方の需要面ですが、3月に引き続き量販店や業務筋では、堅調な推移となることが考えられます。また加工筋でも4月末からのGWに向けて需要増加が見込まれるため、一定の荷動きが発生することが予想されます。

4月の相場予想ですが、上記の需給の観点から、月間を通して保合もしくは若干の強含みで推移するのではないのでしょうか。月間LM加重平均は215円付近と予想いたします。

ただし、養鶏各社での生産調整や淘汰の状況および需要の推移によって変化しやすい状況のため、今後も注視が必要です。



※2024年3月の相場は3月27日までの平均値。2024年04月は予想値。

※予想は当社独自のものであり、あくまで予想です。

※この情報に関するお問い合わせ等のご遠慮ください。

Egg ×
Something =

「タマゴテック」でライフスタイルの殻を破る

